

農業事務

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
農業会計（農文協）	4	2年(フードシステム科マーケティング類型)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・資産、負債、資本、損益（費用・収益）とはどのような意義をもっていて、それらの相互関係がどのようになっているのか理解する。（簿記の基本原理の理解） ・簿記の基本原理を生かして、記録・計算・整理する技術を身につける。（応用力と実践力の向上） ・簿記検定3級合格を目指す。
----------------	--

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前期	4	1 オリエンテーション	2	・科目の学習内容の説明、授業の進め方、授業の評価方法、受講における注意事項について理解する。	○				授業への取組姿勢
		2 簿記の基礎概念	10	・簿記の基本となる資産・負債・資本と貸借対照表の関係を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(1)資産・負債・資本と貸借対照表	10	・費用・収益と損益計算書の関係を理解する。	○	○	○	○	
		5 (2)収益・費用と損益計算書	6	・貸借対照表と損益計算書の変動とそれに伴う勘定口座、総勘定元帳の取り扱いを理解する。	○	○	○	○	
	6	3 取引	6	・取引の意義と種類、その要素の結合関係について理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(1)取引の意義と種類	6	・勘定の意義について学習し、勘定科目ごとに仕訳、転記する作業手順を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	6	(2)取引の8要素と結合関係	6		○	○	○	○	プリント演習
		4 勘定と仕訳			○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	6	(1)勘定の意義と分類			○	○	○	○	プリント演習
		(2)勘定記入法則			○	○	○	○	ノート提出
		(3)仕訳と勘定記入			○	○	○	○	
		前 期 中 間 考 査						○	定期考査
前期	6	5 帳簿の記入	8	・帳簿の種類と記帳目的を知り、仕訳帳から総勘定元帳への転記方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(1)仕訳帳への記入	8		○	○	○	○	
	7	(2)仕訳帳から総勘定元帳	8	・決算の意味、手続きについて学習し、試算表・精算表作成方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		6 決算と財務諸表	8		○	○	○	○	
	8	(1)試算表の作成	8	・商品売買の処理方法について学習し、仕入帳・売上帳・商品有高帳の記入方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(2)決算手続きと精算表	4	・債務と債権について学習し、貸付金・借入金勘定の記入方法や商品券・他店商品券勘定の記入方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	8	7 商品売買	4		○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(1)仕入帳と売上帳	6	・手形の種類と振出、受入等について学習するとともに、手形の裏書譲渡、割引処理の方法について理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
8	(2)商品有高帳	6		○	○	○	○	プリント演習	
	8 債権と債務			○	○	○	○	ノート提出	
9	(1)貸付金・借入金			○	○	○	○		
	(2)商品券・他店商品券など			○	○	○	○		
9	9 手形	6		○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習	
	(1)手形の振出・受入・引受			○	○	○	○	プリント演習	
		(2)手形の裏書譲渡と割引			○	○	○	○	ノート提出
		前 期 期 末 考 査							定期考査
後期	9	10 有価証券	8	・有価証券の取得と売却方法について学習するとともに、有価証券の評価法、処理について理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		(1)有価証券の取得と売却	8		○	○	○	○	
	9	(2)有価証券の評価	8	・固定資産、流動資産について学習するとともに、有形資産における減価償却の計算、記帳方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
		11 固定資産	8		○	○	○	○	
9	(1)有形固定資産の取得・売却			○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習	
	(2)減価償却			○	○	○	○		

後 期	10	12 収益と費用 (1) 収益と費用の種類 (2) 収益および費用の見越し ・繰延べ	10	・費用と収益勘定を確認するとともに、収益・費用の金額修正手続きの方法を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	11	13 税金 (1) 費用となる税金 (2) 費用とならない税金	8	・税金の種類を確認し、費用との関連性について理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習 ノート提出
	後 期 中 間 考 査							○	定期考査
	11	14 帳簿と伝票 (1) 仕訳帳と伝票 (2) 伝票から帳簿への記入	6	・伝票会計の仕組みについて学習し、総勘定元帳への転記方法の手順を理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	12	15 決算と財務諸表 (1) 決算と決算手続き (2) 棚卸表の作成と決算整理 (3) 財務諸表の作成	10	・決算と決算手続きについて学習し、棚卸表の作成や決算整理方法、財務諸表の作成方法手順について理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	2	16 複式農業簿記 (1) 農業特有の勘定口座 (2) 大農具・大動物・大植物の減価償却 (3) 農産物の原価計算	10	・農業簿記の特徴を学習し、特有の勘定口座や減価償却農産物の原価計算などを理解する。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習
	3	17 企業会計の原理と法人会計 (1) 農業者法人 (2) 農業法人の収益性分析	8	・農業を営む法人の種類を学習し、企業会計簿記の特徴を理解するとともに、収益性分析能力を身につける。	○	○	○	○	授業への取組姿勢 プリント演習 ノート提出
	学 年 末 考 査							○	定期考査

3 評価等について

項 目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技 能	④知識・理解
内 容	農業（商業）簿記に関する意義とその必要性について理解し、知識・技能の向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な能力を身につける。	農業（商業）簿記の単元項目に対する基礎的・基本的な知識・技能を高め、作成された帳簿から財政状態や経営状態を分析できる能力を身につける。	簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、各帳簿の作成や他帳簿への転記など正確に行うことができる。	農業（商業）簿記に関する基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、簿記に対する意義や役割について十分理解し、実践に結びつけることができる。
割 合	20%(点)	10%(点)	10%(点)	60%(点)

4 履修にあたっての注意事項

- 毎時間の授業に集中し意欲的に取り組むこと。
- 毎時間の演習内容についてしっかり理解し、プリントは必ず提出すること。
- 簿記検定合格に向けて強く意識し、意欲的に取り組むこと。
- 演習プリント、ノート提出については期限を厳守すること。

※以上の点を守れない場合には、未履修になる可能性がありますので注意してください。

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評価	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0